

ウオダス 漁海況速報 No.1433

発行日 平成 17 年 8 月 26 日 <http://www.applenet.jp/aosui/>
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778
 住所 〒038-2731 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字赤石字大和田39-5

9月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
				①	2	3
4	5	⑥	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	⑬	17
18	19	20	⑳	22	23	24
25	⑳	27	28	29	30	

○津軽暖流の張り出しは平年並み
 (開運丸による太平洋観測結果)
 ○大型クラゲは新潟県沖まで出現
 が確認されています。

小泊 (8月21~25日)

スルメイカ	一本釣	82隻	22,740kg
ウスメバル	刺網	68隻	4,891kg
(5,795kg)	一本釣	70隻	904kg
クロマグロ	延縄	29隻	1,557kg

下前 (8月1~25日)
(取りまとめ中)

鰺ヶ沢 (8月21~25日)

フクラゲ	底建網	8隻	72kg
(73 kg)	一本釣	1隻	1kg
タイ	底建網	6隻	10kg
(90 kg)	一本釣	10隻	80kg
メジマグロ	延縄	7隻	223kg
マサバ	底建網	1隻	5kg
マアジ	底建網	1隻	20kg

大戸瀬 (8月21~25日)

タイ	定置網	1隻	1kg
(7 kg)	底建網	7隻	6kg
ブリ	底建網	2隻	7kg
マサバ	定置網	1隻	8kg
(11 kg)	底建網	2隻	3kg

深浦 (8月21~25日)

ブリ	定置網	3隻	230kg
ウスメバル	一本釣	7隻	96kg
クロマグロ	定置網	6隻	2,020kg
(2,048kg)	一本釣	7隻	28kg

沢辺 (8月21~25日)

メジマグロ	延縄	2隻	86kg
-------	----	----	------

平館 (8月21~25日)
(取りまとめ中)

三厩 (8月11~15日 訂正)

スルメイカ	一本釣	14隻	4,755kg
クロマグロ	一本釣	4隻	185kg
ウスメバル	一本釣	1隻	48kg
タイ	一本釣	1隻	10kg

(8月16~20日 訂正)

スルメイカ	一本釣	8隻	975kg
クロマグロ	一本釣	44隻	2,998kg
ブリ	一本釣	2隻	17kg
ワラサ	一本釣	2隻	13kg
フクラゲ	一本釣	1隻	4kg
アブラツノザメ	延縄	2隻	1,113kg

(8月21~25日)

クロマグロ	一本釣	19隻	1,569kg
ウスメバル	一本釣	6隻	38kg
ブリ	一本釣	1隻	3kg
ワラサ	一本釣	1隻	3kg
アブラツノザメ	延縄	3隻	916kg

佐井 (7月21~25日)

スルメイカ	一本釣	31隻	9,095kg
サケ	底建網	1隻	2kg
サクラマス	定置網	2隻	3kg

(7月26~31日)

スルメイカ	一本釣	39隻	21,395kg
サクラマス	定置網	1隻	2kg
(3 kg)	底建網	1隻	1kg

(8月1~5日)

スルメイカ	一本釣	47隻	18,715kg
サケ	定置網	1隻	4kg

(8月6~10日)

スルメイカ	一本釣	41隻	14,145kg
サケ	定置網	1隻	2kg
サクラマス	定置網	1隻	3kg

(8月11~15日)

スルメイカ	一本釣	23隻	4,195kg
-------	-----	-----	---------

大畑 (8月1~25日)
(取りまとめ中)

白糠 (7月11~15日)

スルメイカ	一本釣	184隻	71,855kg
ウスメバル	一本釣	6隻	66kg
マダラ	一本釣	3隻	58kg

(7月16~20日)

スルメイカ	一本釣	48隻	18,960kg
-------	-----	-----	----------

(7月21~25日)

スルメイカ	一本釣	183隻	124,450kg
マサバ	一本釣	1隻	34kg
マダラ	一本釣	1隻	4kg

(7月26~31日)

スルメイカ	一本釣	174隻	107,810kg
マダラ	一本釣	2隻	73kg

(8月1~5日)

スルメイカ	一本釣	220隻	98,525kg
マダラ	一本釣	2隻	52kg

(8月6~10日)

スルメイカ	一本釣	180隻	65,320kg
マダラ	一本釣	5隻	96kg

(8月11~15日)

スルメイカ	一本釣	86隻	29,300kg
マダラ	一本釣	1隻	8kg

(8月16~20日)

スルメイカ	一本釣	144隻	98,060kg
ウスメバル	一本釣	1隻	0.4kg
マダラ	一本釣	1隻	19kg

尻労 (8月16~20日訂正)

スルメイカ	一本釣	30隻	6950隻
メジマグロ	定置網	2隻	240隻
ブリ	定置網	7隻	223隻
ワラサ	定置網	10隻	10900隻
イナダ	定置網	10隻	60910隻

(8月21~25日)

スルメイカ	一本釣	35隻	13,525kg
メジマグロ	定置網	6隻	450kg
ブリ	定置網	4隻	30kg
ワラサ	定置網	6隻	2,022kg
イナダ	定置網	8隻	15,140kg

八戸 (8月21~25日)
(取りまとめ中)

主要魚種の動き

○スルメイカ (一本釣・8月21~25日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	昨年同期比
小泊	22,740kg	66%	593,731kg	66%
(津軽海峡)				
三厩	975kg	6%	174,060kg	98%
(太平洋)				
白糠	98,060kg	335%	753,635kg	74%

三厩は8/20まで

○ブリ (全漁法・8月21~25日)

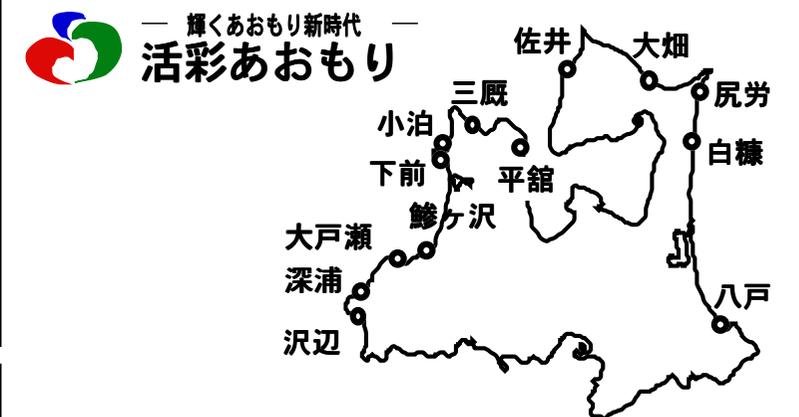
(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	昨年同期比
鰺ヶ沢	73kg	343%	1,585kg	390%
大戸瀬	7kg	135%	27,200kg	506%
深浦	230kg	5%	427,966kg	449%

○ウスメバル (全漁法・8月21~25日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
小泊	5,795kg	134%	138,846kg	93%
(津軽海峡)				
三厩	38kg	-	6,216kg	59%

○アブラツノザメ (全漁法・8月21~25日)

(津軽海峡)	今回	前回比	漁期累計(9月~)	昨年同期比
三厩	916kg	82%	191,456kg	70%



沿岸各地の水温

日本海 26℃台
陸奥湾 25℃台

今期は太平洋側を除く地域で昇温がみられました。平均前回差は+0.4度となりました。

昨年と比べると各地域で高く、津軽海峡側及び陸奥湾内では2度以上高くなっています。平均昨年差は+1.8度です。

平年と比べると津軽海峡側及び陸奥湾内ではなほ高めとなりました。平均平年差は+1.9度と高めの状態が続いています。

(8月21日～25日)
津軽海峡 23～26℃台
太平洋 19～23℃台

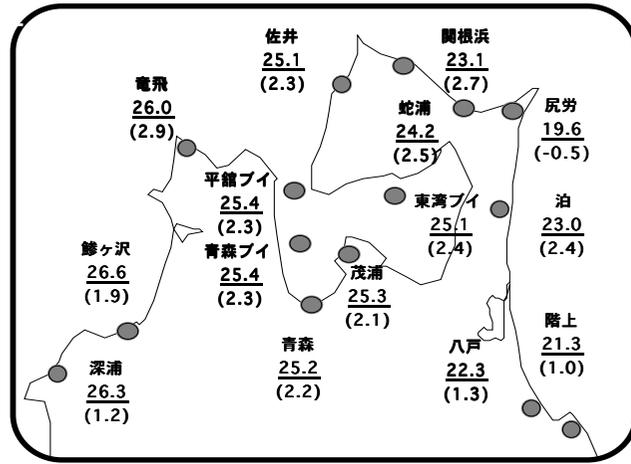


図 定地水温 (8月21～25日)
平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	26.3	+1.2	+1.1	+0.6
鮭ヶ沢	26.6	+1.9	+2.3	+0.3
竜飛	26.0	+2.9	+3.0	+0.8
佐井	25.1	+2.3	+2.3	+0.9
青森	25.2	+2.2	+2.1	+0.7
蛇浦	24.2	+2.5	+1.4	+1.0
関根浜	23.1	+2.7	+2.5	+1.1
尻屋	19.6	-0.5	-1.5	-0.4
泊	23.0	+2.4	+2.4	-0.1
八戸	22.3	+1.3	+1.2	-0.2
階上	21.3	+1.0	+1.0	-0.3
茂浦	25.3	+2.1	+2.6	+0.6
平館ブイ	25.4	+2.3	+2.2	+0.3
青森ブイ	25.4	+2.3	+2.5	+0.4
東湾ブイ	25.1	+2.4	+2.1	+0.4
平均	24.3	+1.9	+1.8	+0.4

太平洋の海況 (8月24～25日)

概況；沿岸水温は22℃台。

○太平洋沿岸域の表面水温 22℃台で、前回と変わっていません。昨年同期より1度ほど高い水温となっています。

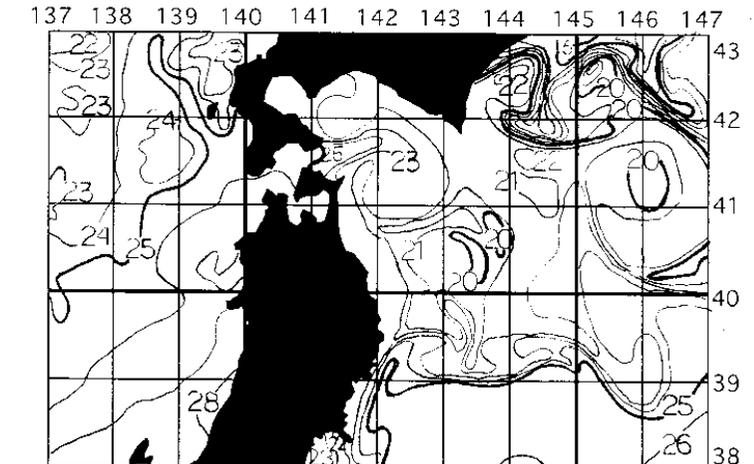
○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 22℃等温線でみると東経143度付近までで、張り出しは前回より強くなっています。

○親潮系冷水の南下 22℃等温線でみると北緯39度付近までで、張り出しは前回より強くなっています。

日本海の海況 (8月24～25日)

概況；沿岸水温は25～26℃台。

○日本海沿岸域の表面水温 25～26℃台で、前回と変わっていません。昨年同期と比較すると1度ほど高い水温となっています。



資料：(社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況速報 第42号 8月26日

◎試験船情報

●試験船開運丸は

今週、太平洋において沖合海洋観測及びいか類漁場一斉調査を行いました。

海洋観測の結果は上の表のとおりで、津軽暖流域の最高水温は50m層でかなり高め、表面及び100m層でやや高めとなっていました。尻屋崎東方への津軽暖流の張り出しは平年並みです。

また、同時に行ったいか類の釣獲試験の結果を下の表に示しました。漁獲はすべてスルメイカで尻屋沖のCPUE (釣り糸1本1時間当たりの漁獲尾数) は11尾程度でした。

開運丸いか類漁場一斉調査 (太平洋)

操業月日	操業位置	漁獲尾数 (*)	魚体(cm)**	表面水温 (℃)
8月22日	41-01、141-30 (尻屋沖)	87 (10.9)	18～23 (20)	22.5
8月23日	41-00、141-45 (尻屋沖)	5 (0.6)	18～22 (20)	22.5

* 釣り糸1本1時間あたりの漁獲尾数 **主となる大きさ

●試験船東奥丸は19日から太平洋において、いか類漁場調査を行っています。

津軽暖流流勢指標

		2000	2001	2002	2003	2004	2005	平年差	平年比
各層最高	0m	23.2	24.2	19.4	21.2	21.6	22.5	+1.9	+124
水温	50m	19.35	20.75	18.66	17.15	21.15	19.64	+2.19	+144
(℃)	100m	14.82	16.95	15.71	14.49	18.80	15.90	+1.52	+87
水塊深度 (m)		236	296	349	334.19	337.12	282.33	-22	-42
張り出し位置		142° 45.72´	143° 13.08´	143° 09.06´	142° 47.46´	143° 12.06´	143° 15.12´	-0° 02.44´	+9

8月22日～；開運丸

◎大型クラゲ情報 8月23日の情報

では新潟県まで出現が確認されています。

◆長崎県の対馬海域の定置網には8月上旬に、多い時で1日に10トン以上が入網 (傘径50センチ前後)。また、中型まき網には1網当たり100～200個体が入網。

◆鳥取県の小型底曳網には8月11～19日に、多数が入網 (傘径50センチ前後)。◆京都府の定置網には8月11～15日に、1網当たり1～4個体が入網 (傘径20～50センチ)。◆石川県の定置網には8月18～22日に、1～数個体が入網 (傘径60～70センチ)。◆新潟県の大形定置網には8月19日に、1網当たり1個体が入網、刺網には1日あたり1個体が入網 (傘径50～100センチ)。

(資料：日本海区水産研究所のホームページ <http://www.jsnf.affrc.go.jp>)

大量出現のみられた一昨年の例では、9月13日に新潟県ではじめて大型クラゲが確認されています。